

第42回神奈川県病院学会 報告

日 時 2023年10月18日(水) 午後1時から午後6時

会 場 ホテルメルパルク横浜

学会テーマ 病院の輝く明日へ ～医療×DX～

参加者 215名(実地参加145名、Web参加70名)

プログラム

開会の辞 長堀副会長

学会長挨拶 吉田会長(学会長)

来賓挨拶 神奈川県健康医療局長 足立原 崇
神奈川県医師会 会長 菊岡 正和

特別講演 「医療DX推進の必然を問う」
社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院理事長
神野 正博
「IT/AIの病院への実装を目指して」
慶應義塾大学医学部放射線科学(診断)教授
陣崎 雅弘

シンポジウム 「あなたにもできる医療×DX」
座長 県病院協会 副会長 長堀 薫(学術委員長)

シンポジスト事例発表

「サルビアねっと」の現状と将来」

済生会横浜市東部病院 院長 三角 隆彦

「音声入力電子カルテ導入の取り組みから広がる病院DX」

横須賀共済病院 救急科部長 土井 智喜

意見交換

シンポジスト2名、特別講演演者

一般演題 全25演題(口演発表12演題・ポスター発表13演題)

学会長表彰

- ・一般演題（口演発表）優秀演題（2名）
 - 「院内患者搬送における職員の負担軽減
～ストレッチャーアシストロボットの実証～」
湘南鎌倉総合病院 芦原 教之
 - 「退院後の活動・参加の再獲得を目指して
～訪問リハビリテーションとの連携～」
クローバーホスピタル 内田 樹伸
- ・一般演題（ポスター発表）優秀演題（3名）
 - 「新人職オリエンテーションで「もしバナゲーム」を行って得た学びとは」
金沢文庫病院 後藤 直美
 - 「未病コンディショニングセンターにおけるリハビリテーションの取り組み」
神奈川県立足柄上病院 三澤 香織
 - 「便秘症・高脂血症患者に対し水溶性食物繊維を使用した一例」
さがみりハビリテーション病院 富永 咲季

閉会の辞 沼田常任理事

